

縄文大好き の妄想トーク

今回の妄想トークのメンバーは…



20年前から北海道の縄文PRに力を注ぐ、アツくて深い縄文沼の女神様



縄文人の技に感動し、縄文愛に目覚め、現在布教(普及)活動中
No BEER No LIFE!!



縄文とカエルをよく愛し、オリジナルグッズ販売やイベント主催などで大活躍



縄文大好き!な2児の母
身近なところに縄文を見つければ、日々親子で楽しんでいる

オマケの
ドニワ女子

今日はオマケ要員として、ちいちゃん発言します!

ストーンサークルにまつわる縄文人の出会い・恋愛・子づくり事情

<ストーンサークルは出会いの場?>

縄文時代の後期に出現したストーンサークルは、あちこちの集落から集まって共同で祀りを執り行う場所だったみたいね。祀りって実際なにをやってたのかしら?

せっかく遠くから集まるんだったら、お祈りだけじゃなくて、情報交換や交流の場だったはず。きっと男女の出会いの場でもあったんじゃない?

キャー!「街コン」ならぬ「ムラコン」ってこと?
「あの人かっこいい!」とか、「おっ!去年のあの子、きれいになったなあ…」とかヒソヒソ話したりして。

祀りは特別な日。テンションも高まって恋が芽生えちゃう可能性もあるわよね。今の時代だって、お祭りや花火大会の日にカップル成立とかよくあるし。

他の子より目立つようにおしゃれしていったりして?人と違うアクセサリーをつけたり、髪形も凝ってみたり。それで縄文時代のアクセサリーの技術がアップしてたんだったりして(笑)。

案外あるんじゃない?モテにかける情熱を作品に昇華!

祀りの日が近づいてきたらみんなソワソワしちゃってね。お母さんに「もう準備できるの?あーほら、貝玉まだできないじゃない!もーあんたはいつもギリギリまでやらないんだから!!」とか言われたりして。

もはや夏休みの宿題状態…(笑)

ちなみにその時はどんな人が人気だったのかしらね?

宴会の場で選ぶとしたら、歌声が心に沁みるとか、踊りがカッコいいとか。隣同士に座って気があったとか…。

私は断然ムキムキマッチョの人を狙っちゃう!生命力も生活力もありそう。

狩りで獲物をしとめるとテンションもあがって特別なフェロモンができるんだって。そんな「におい」もモテ要素の一つだったのかも。

例えば真っ暗な場所でも「好きなにおい」で判断って、なんか官能的で素敵ね!

明るくなつてびっくり!ガッカリ!みたいなことも…

あったかもね~!!!!(笑)

世界遺産のストーンサークル

構成資産 関連資産



わしのきいせき
史跡 鶴ノ木遺跡
(北海道森町)

富士山の形の
駒ヶ岳をみながら。

北海道最大の環状列石。当時富士山の形だった駒ヶ岳の噴火によって火山灰に覆われ、遺跡が良好に保存されています。



おおもりかつやまいせき
史跡 大森勝山遺跡
(青森県弘前市)

冬至の太陽

春に向かう喜びを感じる冬至の日に、岩木山の山頂に太陽が沈みます。岩木山とストーンサークルを結ぶ直線状には、大規模竪穴住居跡も見つかっています。



いせどうたいいせき
史跡 伊勢堂岱遺跡
(秋田県北秋田市)

謎に包まれた
4つのサークル

白神山地などの山並みが一望できる場所に、直径30mを超えるストーンサークルがなぜ4つ並んで作られたのかは謎。



こまきのいせき
史跡 小牧野遺跡
(青森県青森市)

今も昔も神聖な場所!?

八甲田山の西麓に位置。三重の環になつていて、直径が55mあります。後の時代に立石を利用して作られた馬頭観音碑が立っています。



おおゆかんじょうれつせき
特別史跡 大湯環状列石
(秋田県鹿角市)

夏至の太陽

万座・野中堂の2つの環状列石があり、夏至の日の日没方向がわかる配置に。太陽の運行を知る点では、イギリスのストーンヘンジと同じ。



構成資産

北海道の ストーン サークル

北海道には、世界遺産の関連資産となった森町の「鷦ノ木遺跡」(P2)のほかにも、様々なストーンサークルがあります。なにかしら儀式をしたくなるような不思議な場所のいくつかを訪ねてみました。

1 西崎山環状列石 (余市町)

夏至には特別な眺めが！

日本海をのぞむ丘陵にある南北17m、東西11mの楕円形のストーンサークル。夏至の頃の晴れた日には、2度沈む夕日と、燃える石が見られます。



あの世の入り口

西崎山ストーンサークルから見えるシリバ岬には、のちにアイヌ語で「あの世の入り口」という意味の「アフルルバ口」という場所があります。ストーンサークルの石材をそこから運んできたのものなにか関係があるのかかもしれません。



よいち水産博物館

博物館前には、八幡山ストーンサークルの1基が移設復元。博物館キャラクターの「土器じい」が案内してくれます。



小樽総合博物館<運河館>

「旧小樽倉庫」を活用した博物館。忍路環状列石のジオラマがある。隣接した忍路土塁遺跡から出土の土器や発火具、漆製品は貴重。

所在地：小樽市地内 2 丁目 1 番 20 号
TEL : 0135-22-6187
開館時間：9:30 ~ 17:00
休館日：年未始 (12/29-1/3)



※写真提供: 小樽市総合博物館

3

北海道のストーンサークルは、小樽市から余市町にかけた日本海側で特に多く見つかっています

4 5 6

地鎮山環状列石 (小樽市)

● 鷦ノ木遺跡 (森町)

● 湯の里 4 遺跡 (知内町)

3 曽我北栄環状列石 (ニセコ町)

羊蹄山を望む絶景遺跡



ニセコパノラマライン脇の畑の中にある小高い一角。真東に羊蹄山の頂上、北にニセコ連峰を望む。4つのストーンサークルからなり、ヒスイの臼玉などが出土。

5 神居古潭環状列石 (旭川市)

日本一行きづらいストーンサークル



神居古潭のつり橋付近から15分歩いてやっと入口！さらに25分登ります。かつては草木に覆われ、発見できずに引き返す人続出でしたが、最近草刈りをして全貌が見えるようになります。訪れるには相当の覚悟が必要。

深川市郷土資料館

所在地：深川市西町 3 番 15 号
深川市生きがい文化センター内
TEL : 0164-22-3555
開館時間：9:00 ~ 17:00

旭川市博物館

所在地：旭川市神楽 3 条 7 丁目
(大雪クリスタルホール内)
TEL : 0166-69-2004
開館時間：8:45 ~ 17:15

ストーンサークルに行くときの心得 3 か条

その1 山道を歩くこともあるので、歩きやすい靴、肌を出さない服装、虫よけ、熊よけベル等の装備は万全に。

その2 配石は絶対に動かさないで！

その3 ストーンサークルは私有地のことが多いので、事前にHP等で確かめて。
(※ここに掲載の遺跡①～⑥は見学可)

4 音江環状列石 (深川市)

北斗七星をかたどった？！



直径 2~5 m サイズの小規模なストーンサークルが 13 個。調査当時、北斗七星のように並んでいると話題に。パワースポットとしても密かに人気です。

※写真提供：深川市

6 朱円周堤墓群 (斜里町)

知床にもあった！



正式には「周堤墓」。その内側に石の配列があり、「朱円ストーンサークル」とも呼ばれています。太陽が夏至には羅臼岳から昇り、冬至には藻琴山へ沈む奇跡のロケーション。

※写真提供：斜里町立知床博物館

斜里町立知床博物館

所在地：北海道斜里町本町 49-2
TEL : 0152-23-1256
開館時間：9:00 ~ 17:00

4